

### 平成 30 年度 市民活動支援制度

受付期間 1 月 25 日～2 月 23 日  
支援制度冊子に記入して届け出ができます。

### 30 まごころふれあいサロン

ご支援よろしくお祈りします。

地域の方の居場所として、楽しみ、集う場であり、健康増進やボランティア活動としての役割を果たせるようなサロンを目指します！

### ふれあいサロン食事会

恒例となりました 毎月 1 回のみinnで作って食べるお食事会。1 月は、誕生月の方が 4 名おみえでしたのでジュースで乾杯してお祝いしました。

メニューは鶏団子鍋・フルーツケーキ 等々。

今回は 2 月 13 日 (火) です。どうぞご参加下さい。



### 2月の定例会

平成 30 年 2 月 4 日 (日)  
9:30 ~ 12:00  
文京ふれあい広場



「臨時総会」「意見交換会のまとめ」

### 平成 30 年 活動予定

- 1 月 15 日 (月) 会報発行
- 16 日 (火) デイサービス会議
- 18 日 (木) 厚労省老健局訪問 あいち福祉ネット
- 20 日 (土) 理事会
- 25 日 (木) 児童デイ会議
- 2 月 04 日 (日) 臨時総会
- 08 日 (木) あいち福祉ネット理事会 サービス提供責任者会議
- 13 日 (火) デイサービス会議 サロン食事会
- 15 日 (木) まちなか地区ケアマネ会
- 18 日 (日) 「在宅医療を支える人たちとのお話会」  
みんくるカフェ (中小島公民館)

月	市民事業				介護保険				障害福祉サービス												
	有償活動				訪問介護	通所介護	居宅介護支援	居宅介護	移動支援	まごころ レフト ライト											
	協力	利用	賛助	合計						在宅	移動サービス	レスパイト	ふれあいサロン	回数	時間	延人数	回数	時間	延人数	回数	時間
11月	57	46	29	132	136	135.5	80	1	12	202	436	446.83	59	64	347	423	31	47.5	24	129	180
12月	55	45	29	129	128	141.5	8	1	12	201	547	558.1	59	64	372	451	25	43	23	133	174

特定非営利活動法人  
〒491-0041 一宮市文京 1 丁目 4-6  
TEL 0586-73-8707 Fax 0586-73-8870  
E-mail magokoro@plum.ocn.ne.jp  
ホームページ http://www.npo-magokoro.jp

〒491-0023 一宮市赤見 4 丁目 2-4  
TEL 0586-25-2667 Fax 0586-25-2668  
E-mail magokorojidou@plum.ocn.ne.jp

# まごころ

平成 30 年 1 月 15 日 NO.295 号  
特定非営利活動法人  
一宮まごころ

### 新しい年の初めに



2018 年 皆様には、新しい年を穏やかに迎えられたことと、お喜び申し上げます。

旧年中は、大変お世話になりました。当法人の代表交代に伴い、皆様には、ご迷惑をおかけしたこととお詫び申し上げます。また、本年も昨年同様に、ご指導ご鞭撻をどうぞよろしくお願いいたします。

一宮まごころは、今年 25 周年を迎えます。積み上げられた貴重な歴史を礎に、新しい時代に向かって、進むべき道筋を考える年になります。

2025 年問題 (団塊の世代の方が後期高齢者に) が間近に迫り、急速な高齢化、それに伴う高齢者世帯、独居世帯、認知症高齢者の増加も深刻です。

一宮市では去年より始まった介護保険総合事業、基準緩和型サービスや緩和された資格のヘルパー等、今後も継続した介護予防事業が必要であり、地域のつながりが必要になっています。一宮まごころの創設当初の助け合いの活動や、ミニデイサービスのような内容が求められています。今年は今一度、初心に戻り、何が必要か、何が大切かを問い続けたいと思います。また、平成 30 年 4 月には介護保険、医療保険の同時改正もあり、現在介護報酬改定の審議報告が取りまとめられ、見直しのポイントが明らかになってきました。懸念される内容もありますが、憂いてばかりではいけません。今、できることを進めていきたいと思っています。

そして、何よりも皆様にとって、幸せな一年となりますようお祈り申し上げます。

武保直美

### 社会貢献活動推進セミナー

「誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、  
これからの社会貢献活動を考える」  
平成 29 年 12 月 17 日 (日) ナディアパーク

基調講演 「企業の社会貢献活動の潮流とこれからの協働のあり方」MS&AD インシュアランスグループホールディング株式会社総合企画部

CSR 推進室長 山ノ川実美氏

実践報告 「様々な取り組みを通じたまちづくりを考える」  
～様々な団体と協働して地域における課題解決を図る方法を探る～

①株式会社マルト水谷 代表取締役 梶田 知氏

②NPO 法人いきいき塾 NPO 絆

代表理事 山崎正信氏

③認定 NPO 法人セカンドハーベスト名古屋

理事事務局 山内大輔氏

④住友理工株式会社 CSR 部 部長 戸成司朗氏

⑤愛知淑徳大学コミュニティ・ラボレーションセンター

助教 金治 宏氏

ゲストトーク 「注文を間違える料理店」の挑戦 株式会社大紀エンゼルヘルプ 取締役 和田行男氏

ワークショップ 「様々なつながりや新たな取り組みを通じたまちづくりを考える」～地域の問題解決を図るための具体的な取り組みを考案しよう～

### 感想

実践報告では 企業の社会的責任 (C 企業 S 社会 R 責任・信頼)、全国的な子供の貧困や孤立している人について働きかけた報告でした。

また、ワークショップでは、地域の問題解決に向けて、商社の OL、シルバー人材センター現役の方、コープ職員、包括支援センターの方々と問題提示から解決に向けて短時間ながら熱い話し合いができました。年齢や立場、居住地域が異なっても、目指す方向は同じだと感じ、とても勇気づけられました。

武保直美